

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1201	(H.25)No.	1201
-----------	------	-----------	------

事務事業名	防災意識普及啓発事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	危機管理室	田中 弘二	

会計区分	事業コード	455501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	消防費	防災意識普及啓発事業(緊急雇用創出事業)
項	消防費	(小事業名)
目	防災対策費	防災意識普及啓発事業(緊急雇用創出事業)

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施 策	1	防災
	小 施 策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
防災体験学習コーナーを活用することにより、市民の防災意識の高揚及び防災知識・技能の普及啓発に努めます。
事業内容
緊急雇用創出基金事業によって雇用した人材を活用し、防災センター内にある防災体験学習コーナーの案内業務を通じ、多くの市民に対して防災の意識普及啓発を行うものです。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・防災体験学習コーナーを活用した防災に関する正しい知識の普及及び防災意識の高揚 利用団体85団体 延2,049人体験 ・緊急雇用創出基金事業の継続期間(4~5月)のみ、当該事業で対応し、6月以降は別途、職員により対応 ・共済費 31千円 ・賃金 199千円 	-	-	-	-

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	230千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	230				
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人員数					
職員	0.01人				
臨時職員等	0.13人				
②概算人件費	(0千円) 297千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 527千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
東日本大震災から時間が経過し、利用者数は減少傾向にあります。緊急雇用創出基金事業を活用して臨時職員を雇用したが、当該職員を十分に活かすことができず、効率的な施設の運用ができませんでした。	専任職員を廃止し、他業務との兼務職員により効率的な運営を行うとともに、当該コーナーの活用を遠足等学校行事に組み込まれるよう働きかけるなど、利用者数の増加を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	自主防災隊などのリーダー研修の場として活用されています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市地域防災計画